

# 臨時議会開催

## 平成22年度各会計決算を認定 市議会 新しい体制が決まりました。

### 日本共産党 市議会議員団 ニュース

9月定例会で継続審査とした一般会計と特別会計決算は、閉会中の決算特別委員会で審査し、10月27日、28日に開かれた第4回臨時定例会で認定しました。また、市議会の新しい体制が決まりました。

日本共産党議員団は、一般会計と国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の決算認定については不認定とし森本たけし議員（一般会計）、北野のり子議員（国保、後期高齢者医療事業）が反対討論を行いました。

#### 一般会計決算認定 反対討論

平成22年度は、21年度に引き続き黒字決算だが、川西市の財政が好転しているというものではない。市税をはじめとする自主財源の減少分を地方交付税や臨時財源対策債等の増額によって賄ってお

り、決して楽観できるものではない。  
一つは、中央北地区整備事業の賠償金について、決算の場で説明責任を果たさなかったこと。二つ目に消防活動事業における2市1町による消防通信システムについて、情報を共有できるシステム導入によって住民の安全・安心を向上させていく理念は共感するが、職員の充足率に大きな問題があると懸念を抱いている。（現在2市1町の消防職員、約416人で充足率は65%。広域化になると、基準数が420人となり充足率が99%になる）職員の充足率がカモフラージュされた状態で、住民の

#### 発行 日本共産党 川西市議員団

市役所控室  
TEL 740-1111  
内線4020  
議員団直通  
FAX 759-1811

市議員団  
住田由之輔  
TEL・fax 759-4541  
黒田 みち  
TEL・fax 790-3055  
北野のり子  
TEL・fax 793-9515  
森本たけし  
TEL・fax 757-2127



安心・安全を守るという自治体の役割が果たせるのか憂慮される。4つ目に学力水準について、公的教育機関として「教育環境の整備」を子どもだけではなく先生にも力を入れること。保育所を含め公的教育機関と民間が、互いによりよいものになるよう施策を打つべき。

市の厳しい財政状況は認識しているが、市民生活に必要な基礎的サービスを提供するという役割を果たし、国や県に対し言うべきことは言う。市民から集めた税金は、市民生活を充実させるために使うこと。中央北地区開発、新名神工事等、現役世代に過度な負担を押し付けず将来世代に不合理的な負担を遺さない市政運営を心掛けて頂きたい。

#### 国民健康保険事業 特別会計決算認定

平成22年度は、被保険者の生活の安定と安心の確保を優先するという判断から税率改定を見送り約7億円の赤字について、5年分割で一般会計から繰入解消する方向を示したことは当然だと考える。

平成22年度末、保険給付費の伸びや国・県支出金等の見込み違いにより赤字が約2億円拡大した。また、一般会計からの繰り入れは、7億円の赤字解消分のみとなっており、それ以上の繰り入れは行われず結果、平成23年度税率改定により保険税値上げとなり被保険者の負担が増えた。

被保険者の構成が非正規労働者、無職者の低所得者が多数となり市でも8割を超えている。こうしたことから保険収入が激減する一方で国の支出金が半減し、保険税が高額化、全国どこでも大問題となり滞納に拍車をかけている。

滞納者へのペナルティとして、資格証明書の発行や財産差し押さえが受診抑制となり、重症化する事態も広がり所得格差が命と健康の格差につながっている。負担が重すぎて払えないという根本的原因を改善しないまま、催促や差し押さえを強化しても住民を苦しめるだけである。住民の生活破壊を食い止め、滞納の増加を防ぐためにも一般会計からの繰り入れ等、市独自の努力をおこなうべきと考え

る。国民健康保険は、「社会保障及び国民保険の向上」を目的とし、国民に医療を保障する制度。国民健康保険の運営

主体である市が市民の立場で国保税値下げ・抑制の努力を図っていくことが必要。差し押さえなど収納の強化に乗り出すのではなく、これまで以上に住民の生活実態をよく聞き、親身に対応する相談・収納活動に力を入れ、住民の暮らしと命を守るべき。住民の命を守るべき市として国に対して意見を言うべき。

#### 後期高齢者医療事業 特別会計決算認定

平成22年度は、第二期の保険料が決まり、兵庫県では、剰余金、県の財政安定化基金を取り崩し均等割り据え置いたが、所得割で16ポイント増え、8.23%になり、市では、7048人が平均1054円値上げとなった。保険料軽減のため、基金の取り崩しを最大限おこなうことと合わせて独自減免を検討すべき。後期高齢者医療制度は、高齢者いじめの制度だと多くの国民批判を受けている。高齢者の医療については、長年の社会貢献にふさわしい財政負担をおこない、高齢者が安心して医療を受けることができるよう一刻も早く現制度を廃止し元の老人保健制度に戻す等、長寿を喜び、命を守りきる制度にするよう強く求める。

	反対	賛成
平成22年度川西市一般会計決算認定について	住田・黒田 北野・森本 吉富	安田忠・土田・多久和・津田・岡・福西・江見・平岡 大矢根・鈴木・大崎・安田末・吉田・梶田・久保・宮路 宮坂・北上・秋田・松田

※小山議員は議長・(敬称略)

	反 対	賛 成
平成22年度川西市国民健康保険事業 特別会計決算認定について	住田・黒田・北野・森本・安田忠 土田・多久和・津田・岡・福西 宮坂・北上	江見・平岡・大矢根・鈴木・大崎・安田末 吉田・梶田・久保・宮路・秋田・松田・吉富
平成22年度川西市後期高齢者医療事業 特別会計決算認定について	住田・黒田・北野・森本	安田忠・土田・多久和・津田・岡・福西・江見 平岡・大矢根・鈴木・大崎・安田末・吉田 梶田・久保・宮路・宮坂・北上・秋田・松田 吉富

※小山議員は議長・(敬称略)

第4回臨時会が10月27日・28日に開催され、市議会の新しい体制が決まりました。 ※◎は委員長 ○副委員長

**新体制 スタート♪** **4人♪力を合わせ** **♪ガンバリマス♪**

住田由之輔議員

- ♪ 総務生活常任委員会委員
- ♪ まちづくり調査特別委員会副委員長
- ♪ 都市計画審議会委員

黒田みち議員

- ♪ 議会運営委員会委員
- ♪ 厚生常任委員会副委員長
- ♪ 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員
- ♪ 民生委員推せん会委員
- ♪ 障がい者施策推進協議会委員

森本たけし議員

- ♪ 建設文教公企常任委員会委員
- ♪ 飛行場対策周辺整備調査特別委員会委員
- ♪ 広報委員会委員
- ♪ 健康づくり推進協議会委員

北野のり子議員

- ♪ 建設文教公企常任委員会委員
- ♪ まちづくり調査特別委員会委員
- ♪ 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員
- ♪ 環境審議会委員

議 長	梶田 忠勝	副 議 長	多久和 桂子	監 査 委 員	平岡 譲
議 会 運 営 委 員 会	◎安田忠司 ○江見輝男 ・黒田美智 ・土田 忠 ・大矢根秀明 安田末廣 ・久保義孝 ・北上哲仁 ・秋田修一				
常 任 委 員 会	総務生活	◎吉田 進 ○岡 留美・住田由之輔 宮坂満貴子・秋田修一・江見輝男 久保義孝・安田忠司	特 別 委 員 会	飛行場対策 周辺整備調査	◎北上哲仁 ○福西 勝・森本猛史 岡 留美・津田加代子・吉田 進 江見輝男・大崎淳正
	厚 生	◎津田加代子 ○黒田美智・北上哲仁 吉富幸夫・大崎淳正・平岡 譲 安田末廣・小山敏明・多久和桂子		まちづくり調査	◎宮路尊士 ○住田由之輔・北野紀子 秋田修一・大矢根秀明・安田末廣
	建設文教公企	◎大矢根秀明 ○土田 忠・森本猛史 北野紀子・松田敬幸・福西 勝 鈴木光義・宮路尊士・梶田忠勝		新名神高速 道路周辺対策	◎小山敏明 ○鈴木光義・黒田美智 松田敬幸・土田 忠・吉富幸夫 平岡 譲・久保義孝・梶田忠勝
農業委員会委員	久保義孝・江見輝男		猪名川上流広域ごみ 処理施設組合議会委員	黒田美智・北野紀子・宮坂満貴子 松田敬幸・津田加代子・吉富幸夫 鈴木光義・平岡 譲・安田忠司	
広報委員会	◎北上哲仁 ○秋田修一・森本猛史・岡 留美・吉田 進・大崎淳正・久保義孝				
情報公開協議会	◎多久和桂子 ○吉田 進・津田加代子・大矢根秀明・安田忠司				

12月定例会は、11月29日(火)～12月22日(木)までの24日間。一般質問は、12月6日(火)、7日(水)、8日(木)の3日間の予定。常任委員会は、12月9日(金)、12日(月)、13日(火)の予定で行われます。いずれも午前10時より開催されます。ぜひ傍聴にお越し下さい。